

幼児乗せ自転車安全運転のポイント

1 ヘルメットをかぶる！



ヘルメットは、子供を**自転車に乗せる前**に装着

停車中にも転倒事故が発生しています
ケガのリスクを減らしましょう！

乗車後は、シートベルトを忘れずに装着
しましょう

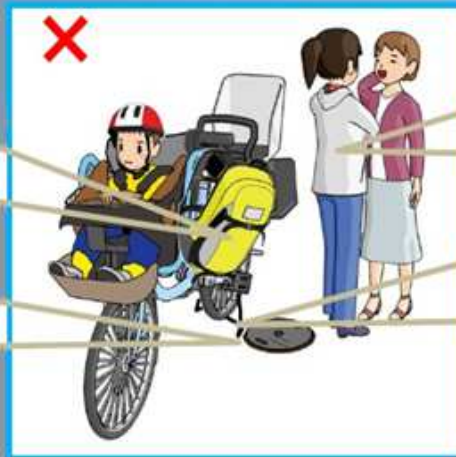
2 転倒事故防止のポイント

荷物はバランスよく

自転車の左右の中心からはずれた場所に荷物を載せると転倒する危険が大きくなります。特にハンドルにぶら下げることはやめましょう。

わずかな傾きにも注意

停車する場所にわずかでも傾きがあったり、スタンドの下に凹凸などがあると、転倒する危険が大きくなります。



常に支えられる体勢で
自転車に子どもを乗せたら、決して目や手を離さず、いつでも支えられる体勢でいることが大切です。

しっかりしたスタンドを
幼児乗せ自転車は、できるだけ幅が広くしっかりしたスタンドを備えた自転車を選びましょう。また、点検時にはスタンドのぐらつきなどもチェックしましょう。

3 車道と歩道の段差に注意！



車道と歩道の段差は、約5 cmですが、バランスを崩し転倒の危険性**大**

駐車場などの出入口の段差乗り越えを避ける

または、速度を落とし大きな角度をつけて乗り越えて下さい

※消費者安全調査委員会「幼児同乗中の電動アシスト自転車の事故」調査報告書より

山形県警察本部